

昭和22年開校。平成8年度に現校舎となり、創立77年を迎える。校章は、松尾芭蕉の「奥の細道」で詠われた「二木の松」の松葉を組み合わせた図案で、常緑である松は青年の意気と健康、情操豊かな人間性を表現している。卒業生は、令和4年度で29,322名となる。

岩沼市立岩沼中学校

〒989-2445 岩沼市桑原四丁目8番1号 ☎0223-22-2814 Fax0223-22-2995

学年	1年	2年	3年	特支	計
学級	3	3	3	3	12
生徒数	102	104	110	14	330



友愛の精神を身に付け
自立した生き方のできる生徒の育成

校 訓

自 立 友 愛

校 歌

作詞 阿部 松寿
作曲 海鋒 義美

- 一 青空を遠く蔵王の山脈に 若さいのちのこだまして
希望は溢るわが母校ああ友よ
かの嶺高くふみわけん 学びの道をひとすじに
岩沼中学いざわれら
- 二 二木松緑かがやく朝風は 愛のまごころ育みて
武隈の里花ひらくああ友よ
この胸深く培わん 美しの根を健やかに
岩沼中学いざわれら
- 三 阿武隈の流れ豊かにはてしなく 太平洋の潮鳴りを
越えて逃げき夢を呼ぶああ友よ
たゆまぬ力養わん 理想にもえてたからかに
岩沼中学いざわれら

<目指す生徒像>

- 調和のとれた心豊かな生徒
- 自ら学び、自ら考え続ける生徒
- 柔軟で創造的な広い視野をもつ生徒

<目指す学校像>

学校の果たす役割を理解し、学校でしか経験できない活動の積み重ねを大切にする学校
～ つながりとかわりを大切にした学校づくり ～

努力事項と具体的取組

1 愛情をもって接し、成長を後押しすることに真摯にあたる

支持的生徒指導の推進と生徒理解の充実 共に学び合う学習集団 「キャリアサポート」の活用

2 意欲が湧き、分かりやすい授業づくり

一人一授業公開の実践と校内研究の充実 ICTの効果的活用と「個別最適な学び」「協働的な学び」の創造

3 多様な見方・考え方を理解し、人権意識を大切にした心の教育の実践

朝読書の実施 道徳の充実 体験活動の充実

4 落ち着いた美しい環境づくり

安全・安心な学習環境づくり 自学自習の推進

5 居場所づくり 絆づくりを深める取組の充実

個に応じた適切な支援の充実 協働で取り組む特別活動の工夫と充実

校内研究主題

主体的に学び、豊かに表現する生徒の育成

～生徒の表現力を高める授業づくりを通して～

学校運営に当たって

- ・ コロナ禍の経験を生かした柔軟な対応と創意工夫
- ・ ICTの効果的活用
- ・ 報告、連絡、相談そして調整と確認
- ・ 適切な情報発信と説明責任と地域や家庭との連携
- ・ 業務の見直しや精選
- ・ 部活動改革

